

支援センター だより

栄町住民活動支援センター

11

2面…まつり特集
3面…まつり特集
4面…インフォメーション

2016 No.168

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

今、わたしにできること！

住民活動ふれあいまつり2016 10月16日(日)開催



フェアトレード（開発途上国の製品）販売



自転車のパンク修理実演・体験中！



参加者と一緒に童謡を歌い、大盛り上がり



毎年恒例のもったいない陶器市。今年文庫本市も開催

—楽しいことを精一杯やる—

住民活動ふれあいまつり2016実行委員会

実行委員長 浜田 靖彦

気持ちよく晴れ渡る青空の下、住民ふれあいまつり2016が開催されました。昨年を上回る約2000人の来場者に、栄町の元気な住民活動をご披露できましたことは、誠に嬉しい限りです。今年は例年になく、小さなお子様連れのお客が多く見受けられたことも嬉しい風景でした。やはり、子供たちの笑顔は町を大いに元気づけてくれますね。今年も栄中学校の皆さんが、各活動団体のブースのボランティアとして参加してくれましたが、笑顔いっぱい楽しんでいる姿がとても印象的でした。このまつりの目的は、栄町をますます元気にすること。そのために、活動の楽しさを元気に伝えて仲間を増やしていくことです。だから「楽しいことを精一杯やる」ということをずっと大切にしてきました。13年間継続してきた理由は、このことに尽きるのではないのでしょうか。中学生の皆さんの笑顔が、初心を思い出させてくれました。来年のお祭りも、さらに楽しいお祭りにしたいですね。